

# 食品中 Cd 国際基準値案 評価結果



2005年2月8日から17日にかけて、イタリアのローマで開催されていたFAO/WHO 合同食品添加物専門家会議(JECFA)でのカドミウムなど食品汚染物質についての評価結果がFAO のホームページに掲載されました。

JECFA はFAO とWHO の主催によって、国際的な科学者が参加して非公開で開催される専門家会議の事です。

今回のJECFA は日本がコーデックス委員会(注1)に提出した食品中カドミウム国際基準値に対する修正提案との関係で注目されていました。

日本の提案は米の基準値案を0.2ppm から0.4ppm に緩和すべきとの内容で、04年3月開催の同委員会食品添加物・汚染物質部会では支持されたものの、同年6月開催のコーデックス総会では再度食品添加物・汚染物質部会に差し戻され、今回のJECFA のカドミウム摂取量評価結果を考慮しながら再検討するよう要請されていました。

今回のJECFA は、コーデックス委員会でカドミウム国際基準値が検討されている各品目について、現行の基準値案とこれ以外に提案されている値を設定した場合の影響の差について議論を行いました。最終的にいずれの値を設定したとしても「総カドミウム摂取量、人の健康上のリスク双方についてほとんど差がない」と結論づけました。

なお食品中カドミウムの国際基準値案はJECFA の結論をふまえて、05年4月に開催されるコーデックス委員会食品添加物・汚染物質部会(CCFAC)、7月に開催されるコーデックス総会で更に議論される予定です。

(注1)FAO/WHO 合同食品規格委員会のこと。同委員会は消費者の健康保護、公正な食品貿易を推進することを目的とした機関。

資料:2005年3月3日付 EICネット

生活環境箇所 清水 圭介

事業内容

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析  | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明   | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定     |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理       |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査    | 8 委託試験・研究・開発          |

